

「千葉」誕生物語、 能舞台で上演だっぺー!

見る知る伝える千葉

千葉の 創作狂言 羽衣物語

第一部 レクチャー& デモンストレーション 狂言「清水」

出演 太郎冠者 小笠原由祠
主人 小笠原弘晃

第二部 創作狂言 「千葉の羽衣物語」

作・演出 小笠原由祠
制作協力 千葉大学
出演 小笠原由祠
小笠原弘晃
加藤充華
加藤暉敷
日本雅樂會
若菜の会
千葉大学学生
狂言体験講座参加者



令和6年1月6日(土) 14時開演
青葉の森公園芸術文化ホール 能舞台



千葉県誕生
150周年記念

全席自由 一般：2,100円 U-30：1,000円 小中高生：500円(税込)

※障がい者手帳をお持ちの方の介助者様1名は無料でご鑑賞いただけます。
※U-30は、小学生・中学生・高校生を除く30歳以下の方が対象です。
※13時より座席引き換えを行います。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

◆プレイガイド

インターネット予約 <https://www.cbs.or.jp/aoba/>
青葉の森公園芸術文化ホール 043-266-3511
千葉県南総文化ホール 0470-22-1811
千葉県東総文化会館 0479-64-2001

●主催

公益財団法人
CHIBA 千葉県文化振興財団

●運営

見る、知る、伝える千葉～創作狂言～運営委員会

●助成

芸術文化振興基金

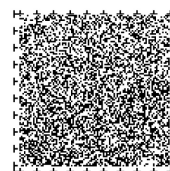
●後援

千葉県 千葉市教育委員会 市原市教育委員会
習志野市教育委員会 八千代市教育委員会
佐倉市教育委員会 四街道市教育委員会
八街市教育委員会 東金市教育委員会
大網白里市教育委員会 茂原市教育委員会



チラシデザイン

千葉大学法政経学部4年 野口侑花



【Uni-Voice】

この音声コードをスマホアプリUni-Voiceで読み取ると音声情報でご確認いただけます

作品紹介

第1部 狂言「清水」

世間の流行に乗って茶会を開こうとした主人が、家来の太郎冠者に清水（湧き水）をくんでくるよう言いつけました。気が進まない太郎冠者は手ぶらで帰り、「鬼に襲われ、水桶も置いてきた」と嘘をつきます。ところが主人が水桶を取りに行くと言い出して…。

何とかしてさぼろうとする太郎冠者と、そうはさせまいとする主人の攻防が見どころです。

第2部 創作狂言「千葉の羽衣物語」

未だ妻のいない男が、観音様から「蓮池で水浴びをしている女の衣を取れば、その女を妻にできる」というお告げを受けました。男は早速蓮池に出かけ、水浴びをしていた女の衣を取り上げてしまいます。ところが、その女は天女で、取り上げた衣は羽衣でした。男は、天に帰れなくなった天女を妻にしますが…。

千葉県庁前にある「羽衣の松」と、千葉繁栄の礎を築いた千葉氏の始祖伝承を題材とした創作狂言です。これまでに「千葉の羽衣」「はごろも かたり」として上演されてきた作品を、令和版として新たな演出を加え、千葉県誕生150周年を記念して能舞台で上演いたします。羽衣をめぐるコミカルなやり取りと、クライマックスの優美な舞をお楽しみください。

作・演出・出演 小笠原由禰（おがさわら ただし）



能楽師狂言方和泉流 公益社団法人能楽協会会員
日本能楽会会員 重要無形文化財総合指定保持者

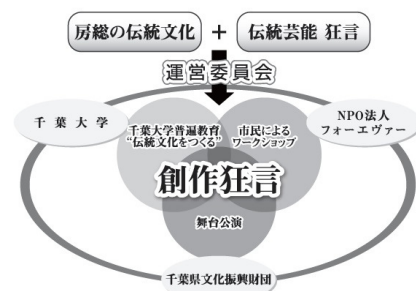
1965年生まれ。初世 野村 萬(人間国宝)、故8世 野村万蔵、9世 野村万蔵に師事。

狂言の大曲「奈須与市語」「三番叟」「釣狐」「金岡」「花子」を抜く。2006年より「見る・知る・伝える千葉～創作狂言～」をプロデュース、毎年千葉県の神話・民話・風習を創作狂言に劇作・演出。NHK大河ドラマ「義経」、金曜時代劇「出雲の阿国」芸能指導、朝の連続ドラマ小説「カーネーション」「ごちそうさん」所作指導。2012年より桃山学院大学地域連携共同研究プロジェクト「中近世の日本とイタリアにおける仮面喜劇の生成発展と現代的実践について」にて、毎年ヴェネツィア大学で狂言とイタリア伝統仮面劇「コンメディア・デッラルテ」のシンポジウム、ワークショップ、公演を行う。2016年よりパリ日本文化会館にて年3回「伝統の継承」を企画プロデュース。

現在、萬狂言関西支部代表。ホームページ <http://atelier-oga.com/>

「見る、知る、伝える千葉～創作狂言～」プロジェクト ～古くて新しい伝統文化への取組～

房総に伝えられてきた民話や伝承をもとに、和泉流狂言師小笠原由禰、千葉大学、千葉県文化振興財団、県民などで新たに創り上げてきた狂言の舞台です。千葉大学、NPO法人フォーエヴァー、千葉県文化振興財団で運営委員会をつくり運営を行っています。これまでに「千葉笑い（千葉市）」「羽衣伝承（千葉市）」「鬼来迎（横芝光町）」「ヤマトタケル伝承（千葉県広域）」「八幡の藪知らず（市川市）」「南総里見八犬伝（千葉県広域）」を題材に狂言を創作し、上演してきました。



最新情報はSNSで！

創作狂言の情報について、千葉大学の普遍教育科目「伝統文化をつくる」を受講する学生が更新しています。

授業や体験講座の活動風景、道具などの製作過程について、写真や動画で紹介しています。



X(Twitter)



Instagram

【青葉の森公園芸術文化ホール 交通案内】

JR千葉駅東口より ・2番のりば 星久喜台経由「ハーモニープラザ」下車 徒歩約8分
・7番のりば 「中央博物館」 徒歩約10分

JR蘇我駅東口より ・2番のりば 大学病院行「芸術文化ホール」下車 徒歩約5分

京成千原線千葉寺駅より ・徒歩 約15分

